

江東区中川船番所資料館

江戸和竿収蔵釣具展「竿忠系譜の軌跡」

中川船番所資料館では年5回、3階釣具コーナーにおいて、釣具の展示替えを行っています。江戸和竿収蔵釣具展と題した本展示では、収蔵する和竿や釣具、書籍などを展示しています。

天明8年(1788)江戸で釣り竿屋を創業したとされる江戸和竿の開祖 初代東作^{とうさく}から脈々と続く東作系。そこから派生した和竿師として、多くの和竿師を生んだ系譜の始祖である釣音^{つりおと}(中根音吉)、その息子にして継ぎ竿を工芸品の域に高めた名人 初代^{さおちゅう}竿忠(中根忠吉)がいます。本年は、彼らの技術・美を引き継いだ二代目竿忠(中根仁三郎)の生誕140周年、三代目竿忠(中根音吉)の生誕120周年にあたる年です。伝統工芸品「江戸和竿」や関連する書籍などから和竿師の名家「竿忠」の歴史について紹介します。

【会 期】開催中～12月21日(日)

9:30～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】月曜日 ※月曜日が祝日の場合はその翌日

【会 場】中川船番所資料館 3階

(都営地下鉄新宿線「東大島駅」大島口より徒歩5分)

【観覧料】大人200円、小中学生・高校生等50円

【問合せ】江東区中川船番所資料館 江東区大島9-1-15

電話:03-3636-9091 FAX:03-3636-9094

【担 当】江東区中川船番所資料館 松風



二代目竿忠「ヤマベ竿」



展示風景

この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。
取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

管理課広報担当: 上村、川上 TEL. 03-3644-8119